

とっておきの熊野 ふるさとの伝統の技術体験講座 その八

## 『藁蓑（わらみの）作り』

～ 消えゆく伝統の技を引き継ぐ ～

実施内容と  
ツアーのポイント

藁蓑は、日本の農村や山村、漁村で日常に作る  
ことができた、身近な生活用具の一つでした。こ  
の消えゆく伝統技術を継ぎたいと、紀南ツアー  
デザインセンターでは今年で3年目になる藁蓑  
作りを開催いたします。



講師は有馬町池川に住む仲森増穂さん（84歳）  
です。仲森さんが教えて下さる藁蓑は、こつをつかめばどなたでも  
作ることができます。縄をなうことから始まり、丁寧に編み上げて  
いく過程が蓑作りの楽しさですが、日本の稲作文化を伝える素敵な  
工芸品を、自ら形作られるようになる事も大きな魅力です。是非、  
あなたも藁蓑作りに挑戦してみませんか？

最後まで学ばれた方には、紀南ツアーデザインセンターから「ふ  
るさとの伝統の技術修得証明書」を授与いたします。



講師の仲森増穂さん



仲森さんの手元を真剣に見つめる

### ■実施日

第一回 平成20年3月12日（水）

第二回 平成20年3月19日（水）

### ■集合・講座実施場所

9:00 紀南ツアーデザインセンター（三重県熊野市木本町517-1）

### ■行程（第一回、第二回とも）

9:00～ 9:15 集合、オリエンテーション

9:15～12:00 藁蓑作り

12:00～12:45 昼食

12:45 藁蓑作り

16:00ころ ミーティング後、解散

終了時間は進捗状況により変わることがあります。

### ■募集人数

5名様（お申込み多数の場合は3月4日に抽選で決めさせていただきます。

少人数制ですので、お申し込みはお一人ずつ受け付けいたします。）

（第一回、第二回ともに参加できる方に限らせていただきます）

### ■お申込み締切り

3月3日必着

### ■参加費（第一回、第二回合わせて）

2,700円【指導料・材料代・傷害・賠償保険代・実施経費の一部（通信費等）】

### ■持ち物・準備

・準備物は特にありません。室外、室内での作業のできる服装でお越しください。

・昼食は各自ご用意ください。

### ■指導者

仲森増穂氏（三重県熊野市）

### ■その他

紀南ツアーデザインセンターの駐車場は小さいため、お車でお越しの方は公営駐車場などをご利用ください。

### ■ご注意

この企画は紀南ツアーデザインセンターが地域づくりのために作成した学習プログラムに、希望者が自己責任において任意で参加していただくものです。万一の怪我や事故などに対する補償は、加入する傷害保険の範囲内で行いますので、ご了解の上ご参加ください

◇お申込み方法（[参加申込書はこちら](#)⇒）

同封のお申込み用紙にご記入いただき、ファックス、郵送でお送りいただくか、またはEメールでお申込みください。